



RD1 02.2.1.

新・教会連合会長に

木本紀義先生が再任

されました

昨年十月十六日、横須賀教会を会場として、神奈川県山梨教会連合会長選挙が行われました。(立会人、鈴木重光師・高橋紀代士師・村田実氏)
その結果、横須賀教会長・木本紀義師が再任されました。

選挙は、教会連合会内二十二教会の教会毎に、教師票・信徒票各一票づつを投票し、合計四十四票中の得票多数(今回は内、棄権が三票)で行われました。

開票の結果、木本紀義師が二十六票を獲得し新連合会長に選出され、その当選者の受諾により会長に決定しました。(他、高橋紀代士師七票、須賀院明徳師四票、奥川達雄師二票、山田尚子師・鈴木重光師各一票)

後日、三役会議が行われ、新役員として、



新役員の顔ぶれ

左より南師、須賀院師、木本師、吉田氏

木本紀義 新教会連合会長挨拶

この度、因らずも五度目の連合会長をお受けすることになりました。再任にあたり紙面をお借りして、一言ご挨拶申し上げます。

二十一世紀も二年目を迎えました。世界情勢は相変わらず混沌の様相を呈しております。一方、内にあつては教勢の低迷が叫ばれ、連合会にあつても様々な課題を抱

えつつ活動を進めております。

とりわけ、本年は神奈川県に金光大神の道が開かれて百十年、平成十六年には山梨県に道が伝えられて百十年と、当連合会は意義ある節年期を迎えました。この時に当たり、先師先人達の熾烈なる布教努力と信一念に思いを致し、感謝の真を捧げると共に、御神願成就のお役に立たせて頂かなくては相済まないこととあります

等しく御神願成就のお役を担うべきお互いは、改めて道の信心に生かされて生きる喜びに目覚め、個々の信心生活を進めつつ、連合会の場をフルに活用し、信心の視野を広げ、連帯して御神願成就への行動に参画することが願われます。参加することそれ自体がお役に立つのです。

当然のことながら、連合会は役員のためのものでなく、難しい教義論や布教論を展開させる場といった偏ったものでもありません。正に「私達の私達による私達のため」の連合会であり、私達一人ひとりがその中身であり、お互いの総意により活動が形づくられることは申し上げるまでもありません。老若男女、誰でもが気軽に、そして楽しく参加できる連合会でありたいと願っています。何卒、ここからの連合会活動の上に、各位のご理解ご協力を賜り、お気軽にご参加頂きますようお願い申し上げます。

平成十四年度は神奈川県布教百十年のお年柄

総会 開かれる

昨年十二月二十四日、神奈川教会に於て神奈川山梨教会連合会総会が開催され、平成十四年度事業計画・予算案について審議が行われました。開会に先立ち、木本教会連合会長より「新しい体制の中で、神奈川県布教百十年のお年柄を迎えるので、それにふさわしい活動を進めて行きたい」との挨拶があり、議長に奥川氏が選出され審議が進められました。

「新体制の副会長・各部長に

抱負をお聞きしました」

☆ 副会長 須賀院 明徳（武蔵小杉）

二〇〇二年の初春を、元気な心でお迎えになられたことと存じます。昨年一月には世界にむけて「金光教宣言」を、そして六月には「あいよかけよの生活運動」が発足されました。それを受けて我々も、連合会活動の在り方を見直し信心の自立に目覚め、生き生きたる生き方を周縁の人々に伝えさせていただかすにはおれない心を持てるよう、それぞれの持ち場立場でご用に精励させていきたいと思います。

☆ 総務部長 南 清孝（登戸）

前年に引き続き、総務部長として御用させて頂くこととなりました。よろしくお願ひいたします。

さて、平成十四年は、神奈川県下に金光大神の道が伝播されてから百十年という記念の年を迎えました。連合会として、何を成すべきかが常に問題にされ、問われる中で、この年を契機に、連合会の活性化に向けて、新たな取り組みが願われるところでもあります。共に考え、共に支え合う魅力ある連合会に向けて、その一歩を進めたいと思います。

☆ 布教部長 横山 光雄（丸子）

布教部では、教会が連帯して布教活動や社会活動、広報、青少年向けの企画などを進めていくために、信奉者の自由な発想を形にし、少しでも御神願成就のお役に立させて頂きたいと願っております。

☆ 教師部 高橋 紀代士（磯沢）

このたび、教師部の担当となりました。混迷を深める世相の中、人として、教師として担うことは増えていると思います。

①教師会の開催—信心研修、社会問題の勉強、情報交換など ②教師家庭婦人の会（担当・桜井君江） ③教話研修会（担当・須賀院明徳）六月〜十二月の月例祭での交流教話の実施 ④信徒部との連携活動

「神奈川山梨布教百十年」を迎え、地に足

基本方針

神奈川山梨布教110年の奉祝期間を迎え、連合会活動の在り方を見直し、信心の興隆と、人材の育成・発掘に務め、布教活動を推進する。

活動方針

1. 神奈川山梨布教110年の奉祝事業を推進する。
2. 信心の研修と育成を通して人材を発掘する。
3. 布教と連帯意識を高め、親しみやすい連合会を目指す。
4. 他連合会等との連携をはかり、首都圏布教を担う。

主な事業計画

1. 総会の開催
平成14年度活動報告、及び平成15年度事業計画案、予算案の審議、承認
2. 事業企画運営委員会の開催
連合会に関わる全般について審議を行ない、事業を推進する。
3. 神奈川山梨布教110年奉祝事業の実施
神奈川山梨布教110年奉祝のための実行委員会を組織し、事業を実施する。

特集 神奈川県布教百十年



高橋喜一先生に聞く
神奈川県布教一〇〇年に当たり、当連合会の長老の一人、藤沢教会長・高橋喜一先生に、忘れ得ぬ思い出と布教にかけてきた思いをお聴きしました。

◇ 私の人生的の中で、一番辛く情けない思いがしたのは、先の大戦で強制疎開のため、教会を明け渡さなければならなかった時ですわ。

やがて終戦を迎え、市の倉庫として使わ

ハワイの暮らし&日本の暮らし

二月といえばバレンタインの季節。日本では女性が男性に愛の告白をするためにチョコを贈るというのがもっぱらのおきまりで、何時の頃からか、義理チョコやホワイトデーなるものまで登場した。が、ハワイの人にとってその日は、もっと意味の深い大事な日であるようだ。

子供たちは二月に入ると学校でLOVEについて考える。LOVEって何だろう？LOVEってどんな気持ち？家族の写真を持ち寄って語り合ったりもする。当日は友達同士カードを交換する。恋人同士だけでなく、家族や友達がお互いの絆やLOVEを確かめ合う。大事な日でもあるのだ。

LOVEとは、相手を「思いやり大切に」という意味であったことを強く感じるハワイのバレンタインであった。

れていた教会建物の返却を願ったのですが、なかなか返してもらえない。いろいろ手を尽くしましたが、一向にらちがあかない。ある日、どうにもならない胸の内を聞いていたと、神奈川教会に参拝したところ、自分の前にいたご婦人が、何やら泣きながらお届けされていた。そして先生のお話が次のように聞こえてきたんですね。「あなたの苦勞は辛いだらうけれど、神様の方でも容易ならんご苦勞をされているんだから…」と。私は建物を返してくれないことばかりに考えがいき、自分で苦勞をしていると思っ

のついた活動を皆様と進めたいと思います。☆ 信徒部長 吉田 章一郎（神奈川）新しい教会連合会が生れて二期目に入った本年からは、いよいよ実動が望まれてくる。くしくもこの任期三年間は、神奈川県布教百十年、米年の教祖百二十年祭、その翌年の山梨県布教百十年の時期を迎える。私達信奉者の手元のところでの信心の活性化、更には周辺の助かりに繋がる連合会活動が如何に進められるかが問われるところと考えている。信徒部の活動も元気に楽しく進めたいと思いますので、奮ってご参加ください。

こちらが心配している以上に神様はご心配してくださっているんだ…という神様のお心に気付かされ、私は心からお礼を申し上げます。そうしましたら、有力な議員であったご信者が復員してこられ、すぐに交渉してくださり建物を取り戻すことができたんです。戦争の時は空襲で、神奈川県下の教会建物は藤沢、小田原、津久井、横須賀を除いてすべて焼けてしまい、誰も生きていくのが精一杯という状況でした。私は「この道の他には道はない」と思って頑張ってきました。他の先生方も同じだと思えます。どうぞ皆さんも、「どんな苦難にもへこたれない。必ず道は開ける。」という気持で布教に頑張ってくださいね。

緊急募集

連合会だよりの

新名称募集

新生！神奈川・山梨連合会会報の名称を大募集します。

親しみやすい連合会だよりにするために、名前のアイデアを一緒に考えてください。採用作品には、な・なんと、図書カードをプレゼント！みなさんドシドシ応募して下さい。

皆さんからの、たくさんのご応募お待ちしております！

応募方法

- ①これだと思ふ連合会だよりの名前
 ②氏名
 ③住所
 ④年齢
 ⑤宛先
- 名記入の上
 〒211-0012
 川崎市中原区中丸子552
 金光教丸子教会内
 連合会だより新名称募集係
 メール maruko.y@viola.ocn.ne.jp
 上記の宛先に、3月末日までにご応募ください。

新編集 スタッフ紹介

今後の連合会だよりから目が離せない…。そんな身近な連合会だよりを目撃して頂戴します。



原稿は書きのの
 横須賀の生ビール
 よし子



FAXは裏返し
 …以外と天然
 山田裕子



ベテラン主婦の
 繊密な気遣い
 南恵子



ド生れ治
 一ボに光
 キ叩た村



取材命の行動深
 …超健康優良児
 今村則子



身体にメスを入れ
 以前よりキレ
 が増した？
 リーダー 横山光雄

このメンバーで、これから活気ある連合会だよりを作っていきます。

発行は年に4回、B5版4ページを予定しています。皆様の教会に伺わせて頂くこと、また原稿を依頼することもありませんので、ご協力お願いします。そして、ご意見・ご要望・ご感想がありましたら、是非スタッフまでお問い合わせください。

さわやかな風

丸子教会 横山光雄

昭和四十八年教祖九十年祭の折、教務所で覚えた和文タイプをコツコツと打ちながら情報誌「神東だより」を発行したのが連合会機関誌の始まりである。あれから二十九年も経ってしまっただ。名称を色々変えながら、さまざまの変遷をたどってきた。編集会議では、信心の話に花が咲き、育てられた印象が強い。

平成十四年度から、すがすがしい、さわやかな風が編集スタッフに舞い込んでくれた。既にスタートから違う…。パソコンやメールで原稿を作り、校正やカットが済んでしまう。和文タイプ時代の発想では遅れているが、何とかついて行きたい。期待してほしい。

金光教神奈川 山梨教会連合会

発行者 木本紀義
 編集責任者 横山光雄

横須賀市深田台三十二番地
 金光教横須賀教会内